



奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター
（奈良県保健環境研究センター内）
Nara IDSC



● 今週の概要

- 今週の感染症情報
- 気になる話題～手足口病が流行しています③～ **NEW**
- 奈良県結核患者情報（6月） **NEW**



（調査週） 平成 23 年 第 29 週 7 月 18 日（月）～ 7 月 24 日（日）

奈良県および二次医療圏別発生状況 （奈良県上位 5 疾患） （5 週前からの動向）

順位	疾患	定点当たり	奈良県	北 部	中 部	南 部
1	手足口病	8.46	↑	↑	↑	↑
2	ヘルパンギーナ	2.20	↑	→	↑↑	↑
3	水 痘	1.77	→	↑	→～↓	↓
4	感染性胃腸炎	1.54	→～↓	→～↓	→～↓	↓
5	突発性発疹	0.66	→～↑	↑	→	↑↑

全県の動きと目立って異なる推移（定点当たりの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

★手足口病が全県で警報レベル（5.00≦）となっています。

県北部地区概況 報告数は 298 例で、前週報告の 344 例から減少。上位 5 疾患は、①手足口病、②水痘、③ヘルパンギーナ、④感染性胃腸炎、⑤流行性耳下腺炎の順。水痘の報告数（46 例）は、ほぼ倍増。流行性耳下腺炎の報告数（15 例）も、ほぼ倍増。ヘルパンギーナの報告数（32 例）は、ほぼ半減。手足口病の報告数（152 例）は、減少。感染性胃腸炎の報告数（23 例）は、やや減少。奈良市 HC 管内基幹定点からの無菌性髄膜炎の報告が、1 例（10～14 歳児）あった。また、郡山 HC 管内眼科定点からは、流行性角結膜炎が 3 例報告された。（村井 記）

県中部地区概況 報告数は 28 週の 217 例から、29 週は 238 例と増加した。上位の 5 疾患（28 週→29 週）は、①手足口病（94 例→121 例）、②ヘルパンギーナ（38 例→37 例）、③感染性胃腸炎（35 例→28 例）、④咽頭結膜熱（15 例→17 例）、⑤水痘（12 例→15 例）の順であった。手足口病は 29 週より更に増加し、4 週連続 1 位で大流行している。ヘルパンギーナも流行している。インフルエンザの報告はなかった。眼科定点からは流行性角結膜炎 2 例の報告があった。基幹定点からの報告はなかった。（徳田 記）

県南部地区概況 報告数（第28週→第29週）は44例→41例と推移。報告のあった疾患は①手足口病（27例→23例）、②ヘルパンギーナ（6例→8例）、③感染性胃腸炎（4例→3例）、③突発性発疹（1例→3例）、⑤咽頭結膜熱（0例→1例）、⑤A群溶連菌咽頭炎（0例→1例）、⑤水痘（3例→1例）、⑤流行性角結膜炎【眼科定点】（2例→1例）。（柳生 記）

【気になる話題 ～手足口病が流行しています③～】

奈良県における手足口病の報告数は、いまだ全県で警報基準値（5.00）を大きく超えている状態です（図1、表）。原因ウイルスとしては、全国の総検出報告数196件中、コクサッキーウイルスA群6型（CA6）が103件（52.6%）と半数以上を占めています（図2）。

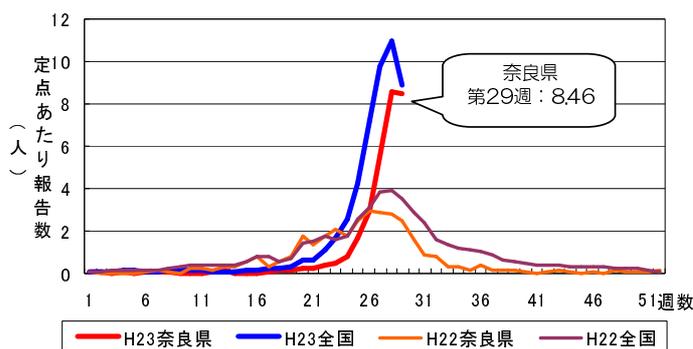


図1. 手足口病の定点あたり報告数（奈良県・全国）

表. 第29週の定点あたり報告数（保健所・奈良県・全国）: 単位（人）

保健所	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	奈良県	全国
第29週 (前週)	8.94 (14.43)	8.10 (7.80)	7.43 (5.43)	9.86 (8.00)	6.00 (6.50)	5.50 (7.00)	8.46 (8.57)	8.89 (10.97)

赤字は警報基準値（5.00）以上

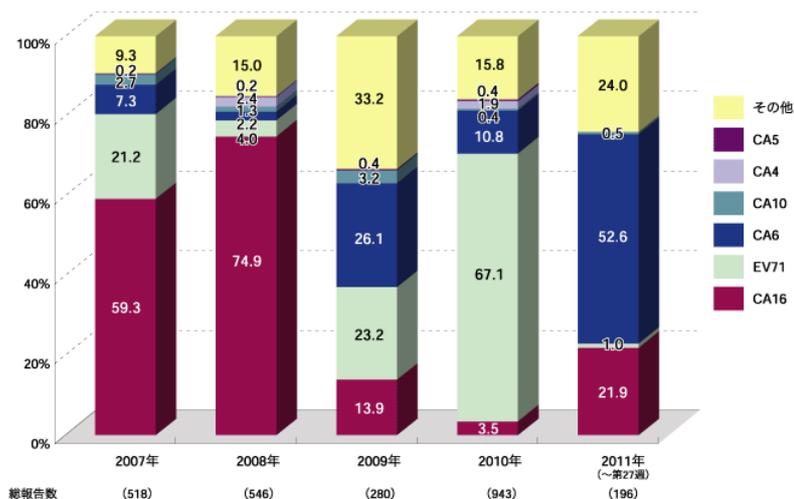


図2. 手足口病由来ウイルス分離・検出報告割合（2007～2011年第27週）

（IDWR [感染症発生動向調査週報] 2011年第27号から引用）

（感染症情報センター 記）

奈良県結核患者情報

今年度から、奈良県感染症情報センターでは結核患者発生動向情報の提供を始めました。
今回は6月の届出状況をお知らせします。

表. 結核届出数 (平成23年4月～)

市町村		6月	総計
北和	奈良市		6
	大和郡山市	2	7
	天理市	1	4
	生駒市		3
	平群町		1
	三郷町		2
	斑鳩町	2	4
中和	大和高田市		4
	御所市		2
	香芝市	2	5
	葛城市	1	1
	上牧町		1
	王寺町	2	6
	広陵町	2	5
	河合町		2
	橿原市	3	6
	桜井市	1	5
	田原本町	1	3
	三宅町	1	1
	高取町		1
南和	吉野町	1	2
	大淀町	1	2
	五條市		2
合計		20	75

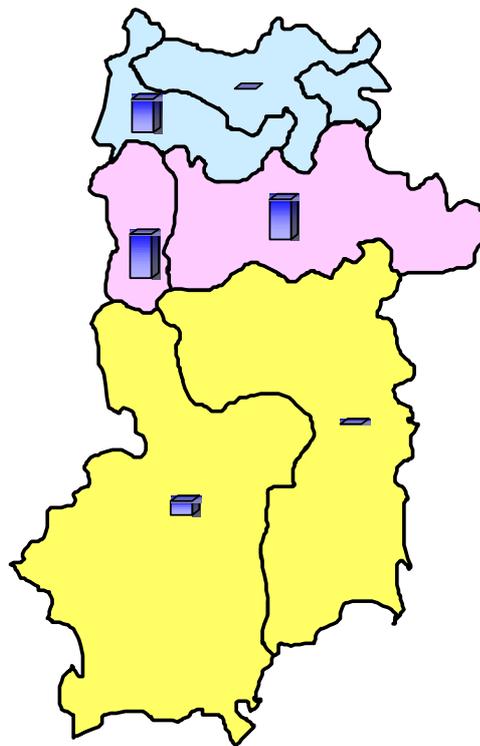


図 1. 保健所別届出数(6月受理分)

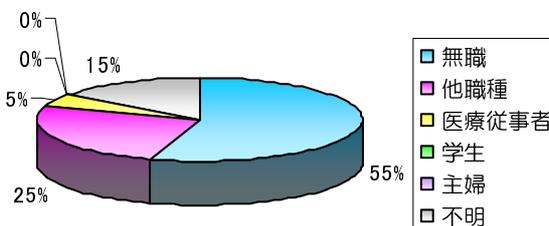
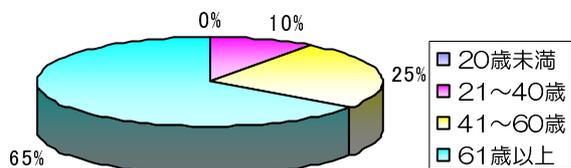


図 2. 患者年齢および職業別割合(6月受理分)

(感染症情報センター 記)